

慶恩寺

(大宇陀春日)



「宇陀舊事記(うたきゅうじき)」によれば、持統天皇9年(695)に天武天皇の吾城(あき)行宮を賜わり、仏像を安置して一寺が創建されたのが始まりといわれています。その後、平安末期文治2年(1186)、重源上人が東大寺大仏殿再興にあたり、伽藍指図5分の1の試みとして、この慶恩寺を建立したと伝えられています。

現在の本堂は過去の焼失を経て平成5年に落成したものです。

南北朝時代、宇陀の領主で「宇陀三将」であった秋山氏の菩提寺として寺内には秋山家4代の墓があります。



菩薩と歩む夢行道

宇陀松山重伝建を行道するこの夢行道は100mにもおよぶもので、誠に壮観な姿を見せてくれます。今年、10月28日開催。

菩薩と歩む夢行道
公式 Facebook



県内で初開催となる本イベント。昨年は台風のため中止となりましたが、今年は見事にリベンジ(^^) 素晴らしい景色が参加者の夏の思い出の1ページに残りました。

実行委員会の皆さん、お疲れさまでした。

